



思わず入りたくなる、中央線の 理想の喫茶店



中央線が好きだ。

magazine

vol.13 2017

青女歩の達人

理想の喫茶店

中央線の
理想的

- ◎沿線 祭り&イベントカレンダー
- ◎NEWS / TOPICS
- ◎中央線 NEO コミュニティ

青女歩の達人
スピンオフ

- ◎おやつマニア
- ◎絶頂チェーン店



1・2.ゆったりできるソファ席。店奥のテーブル席は平日のみ喫煙席に。
3.「好みの席を見つけください」と林さん。4.創業当時から人気メニューのフレンチトースト580円(期間限定)は、ハーフサイズもあり。



ぼんやりできる空間

DAILIES CAFE 三鷹駅 三鷹駅

ソファに身を委ねてまどろむ幸せ

木製の椅子の奥に、ひとつひとつ異なるソファが。少人数でも「よければソファへどうぞ」と、うれしい声が。「家具屋が始めたカフェなので、座り心地を味わってほしくて」と、スタッフの林晃平さん。「カリモク」とコラボしたゆったりソファに座り、系列の「横森珈琲」で焙煎した旨味深いコーヒーと、とろとろ卵とデミグラスソースのオムライスや、スイーツで小腹が満たれば、一気にまどろみの世界へ突入。子連れ客も年配客もみな、ゆるゆるのんびり過ごしていく。



DATA JR中央線三鷹駅南口から徒歩約9分。11時30分～22時、無休。三鷹市下連雀4-15-33 日生三鷹マンション2F
☎0422-40-6766

中央線には名喫茶と呼ばれる店が数多く点在している。それは天井が美しいアールを描く、穴倉のような「くぐくぐ」草だったり、古道具が雑然と並び骨董店のような佇まいを見せる「萩窪邪宗門」だったり。いずれも店内に足を踏み入れたとたん、時間がゆっくりにゆっくりに刻み始めるのだ。「そんな昔ながらの落ち着いた喫茶店が理想で」と微笑むのは、オールドカフェを自称する「ときの木」の中村さん夫妻。吉祥寺の名店「くぐくぐ草」で出会い、奥様 朋子さんの地元・国立に店を構えた。国立といえば、かつて独特な空気感で人々を魅了した「邪宗門」の本店があった地。中村さんも夢中になった一人、熱が高じて後継者の「桜ヶ丘邪宗門」マスターに教えを請い、名物のウインナーコーヒーを習得したのだという。「またこれが国立で飲めるようになるなんて」と地元の人を喜ばせている。

落ち着いた雰囲気だけでなく、喫茶店が文化人のサロンのように使われているのも特徴だ。朗読会や演奏会が頻繁に催される阿佐谷の名曲喫茶「ヴィオロン」など、沿線には作家、漫画家、音楽家などが居を構え、思索や仲間との談義の花を咲かせる。ジャズ喫茶のような趣向性の強いお店も数多い。文化人がたまるサロン文化によって、サブカルが花開き、聖地と化



理想の喫茶店って何だろう？

中央線的

もちろん、喫茶店はこの街にもあるのだが、「特筆すべき」いい喫茶店が数多くあるのも中央線沿線の特徴といえるだろう。おすすめの喫茶店を厳選しつつ、考えてみた「中央線ならではの理想の喫茶店」とは？

取材：文：おまのまの（佐藤さゆり・松井一穂）
撮影：高尾尚人・鈴木美穂・イラスト：おまのまの

開放感

TOUMAI 高尾駅

190坪の傾斜地に広がるのびやかな別天地

異国情緒を感じる店内、日当たり良いテラス、広い芝生の庭。どこに座っても非日常的な旅心地に包まれる不思議さよ！ コーヒーで喉を潤したら、庭のハンモックや流木のベッドでごろんと寝そべるのも気持ちいい。「ここへ来ると元気になる」と親しまれて、もうすぐ開店12年。店長の武村光さんは、「最近では、ライブやヨガなどイベントも多く、コミュニティスペースのように使ってもらってます」と話す。カフェそのものが開放されて、人と人がつながっている。



DATA JR中央線高尾駅南口から徒歩約13分。11時30分～21時LO、月休。八王子市館町657 ☎042-667-1424

1. スタッフの福泉直哉さん(左)と折原章太さん。2. 青空の下で、ベトナムコーヒー594円やふわふわ杏仁ラテ648円を。3. シーフードと季節野菜のドリア1350円など食事メニューも充実。4. 築50年の民家をリノベーションした、のびやかな店内。

おいすぎるコーヒー



1. 店主の中村さん。2. 木造りの店に古時計など「時」にまつわる仕掛けが、小学生未満の来店はご遠慮を。3. くるみとラムレーズンのベイクドチーズケーキセット850円。時の樹ブレンド珈琲550円。

old cafe ときの木 国立駅

甘い香りがゆったり花開くネルドリップ

店主の中村温恵さんは、「クリアな味と甘い香りを出したくて」と、目が細かいネル生地と注ぎ口を叩いて細くしたポットで、湯温や湯量を調節しながら、自家ブレンドの豆をていねいに抽出。「もの足りなく感じるかもしれないですが」と出された味は、くっきりクリアで、やがてゆったり甘みがふくらんでくる。奥様の朋子さん手製のチーズケーキが、やさしい口どけにクルミの歯触りが小気味よく、コーヒーにびたりと寄り添うよう。



DATA JR中央線国立駅南口から徒歩約4分。11時30分～20時LO(月が平日の場合は～15時LO)、火休。国立市中1-10-22 天神ビル1F ☎042-505-7421



ジャズ喫茶

「ジャズ喫茶って何だろう？」という問いに、このイラストは理想的なジャズ喫茶の姿を描いている。店内には読書者が静かに本を読み、音楽が流れる。店主は客のニーズに対応し、雨天には傘を貸す。店内には1950年代製のスピーカーやWi-Fiが備わっている。メニューにはピクルスやレズ豆のサラダ、ドライカレーなどが登場する。

店内でのルールはいくつかあるけれど

- 会話はいやホン
- イヤホン使用禁止
- 携帯電話の通話禁止
- 禁煙

メニュー

- ピクルス レズ豆のサラダ
- ドライカレー(コーヒーとセット) 1080円
- ピザ
- ピザのイラストを描きました

rompercicci 中野駅

しみじみ落ち着いた、小さなジャズ喫茶

【DATA】JR中央線中野駅北口から徒歩約10分。11時～23時(ランチは～14時)、月休。中野区新井1-30-6 第一三番ビル102 ☎03-6454-0283

ねじまき雲【陽】

「ゆっくり読書」の空間。店主の長沼慎吾さん。窓や壁に向かって座ると自分だけの世界に没れる。ニヤけても、泣いても、表情を隠せて好都合。さらに、淹れたては際立つ苦味が、冷めゆく甘みに変わるコーヒーは、ゆっくり流れる読書時間にふさわしい。まさに、読まずにはいられない空間で、「私が選んだから、食べ物の本ばかり」という本棚にも手を伸ばしたい。まず手始めに、お手製メニューブックは必読。

国分寺駅

【DATA】JR中央線国分寺駅南口から徒歩約5分。14時～22時、水・木休。国分寺市東元町2-18-16 吉野ビル104 ☎0428-85-9228

ゆっくり読書

「カウンター席は読書率が高いですね」と、店主の長沼慎吾さん。窓や壁に向かって座ると自分だけの世界に没れるし、ニヤけても、泣いても、表情を隠せて好都合。さらに、淹れたては際立つ苦味が、冷めゆく甘みに変わるコーヒーは、ゆっくり流れる読書時間にふさわしい。まさに、読まずにはいられない空間で、「私が選んだから、食べ物の本ばかり」という本棚にも手を伸ばしたい。まず手始めに、お手製メニューブックは必読。

した喫茶店。その遺伝子は、若手へ引き継がれ、新たな文化を紡いでいく……。喫茶店が世代を超えてニッチで奥深いカルチャーのバトンを渡していく場所である、というのをもまた理想の形のひとつだろう。

コーヒーだけじゃない店のメッセージにも共鳴

またコーヒー哲学だけでなく、プラス「何か」を持つのが、中央線の喫茶店の面白いところだ。

高尾の「TOUMA」には、世界を旅した店主が作りだす、類まれなる開放感がそこにあふれている。また、「ご主人がコーヒー道を追求する「ねじまき雲(陽)」には、本に没頭できる静かな環境がある一方、街の様々な業種の人が集まる吸引力を備え、家具店が本業の「DAIRLIE SCOFFEE」は、居心地のよいソファに身を沈めて得るぼんやりしたひとときを惜しげもなく提供する。夜ですら、喫茶店を堪能できるのも中央線的で、「WANDERUNG」は、仕事を終えた人々が自宅リビングで語らうかのような空間だ。

どの店でも、それぞれメッセージ性があるが、押しつけ感はなく、脱力的ゆるさが蔓延。類は友を呼ぶ的嗅覚で常連同士がつながり、化学変化のごとく新たな潮流を生み出すのも、もはや日常的風景だ。心と体をゆるめて別世界へトリップできる。それが中央線の理想の喫茶店なのかもしれない。

夜喫茶 WANDERUNG

「夜喫茶」の空間。店主の横田大さん。大人の秘密基地と化している。

西荻窪駅

横丁の飲み屋群に並ぶ極狭喫茶

店先に明かりが灯ると、一人また一人と扉の奥へ。同じ場所代々常連がリレーのように店長を引き継いできた夜喫茶が、2014年から「日替わり亭主」スタイルに。ハンドドリップのコーヒーや、パティシエによる日替わりスイーツなど、メニューは同じだが、照明や音楽など店の雰囲気は、その日の亭主のさじ加減次第。「担当によってお客さんも変わるんです。お酒もあるし、いろんな方がいらっしゃいますよ」と、共同オーナーの一人・横田大さん。大人の秘密基地と化している。

メニュー

- ピザ
- ピザのイラストを描きました
- ピザのイラストを描きました

rompercicci 西荻窪駅

【DATA】JR中央線西荻窪駅南口から徒歩約1分。20時頃～24時頃、不定休。杉並区西荻窪3-11-5 ☎なし Twitter(kaffewanderung)

沿線祭り&イベントカレンダー

[5月~7月]

日にち	駅	イベント名	開催場所	問い合わせ先	内容
~5月28日	高尾	高尾山若葉まつり	ケーブルカー・清滝駅前ほか	高尾山若葉まつり実行委員会(高尾登山電鉄内) ☎042-661-4151	新緑の美しい高尾山で、コンサートや大正琴の演奏など土を中心に様々なイベントを開催。
~5月31日	吉祥寺・三鷹	春のバラフェスタ	神代植物公園	神代植物公園サービスセンター ☎042-483-2300	ばら園では約400品種、5200株のバラが楽しめる。早朝開園やコンサート、ガイドツアーのほか、香りを楽しむモーニングツアーなどが行われる。入園料一般500円。
~6月5日	立川	まんぱく2017	国営昭和記念公園 みどりの文化ゾーン	まんぱく事務局 manpaku@rockinon.co.jp	日本最大級のフードフェスティバル。全国各地の人気店や話題のグルメが集結。
5月20・21日	立川	第6回 立川いったい音楽まつり2017	市内会場30カ所	立川市内「一帯」で音楽ライブを開催し、演奏者と観客が「一体」となって楽しめるイベント。商業施設や飲食店、路上などが会場となる。いったいweekには福祉施設などへの出張ライブも開催。	
5月21日、6月18日、7月16日	吉祥寺	ハーモニカ横丁朝市	吉祥寺駅前 ハーモニカ横丁内	ハーモニカ横丁朝市実行委員会 hy.asaichi@gmail.com	毎月第3日曜に開催。新鮮な野菜、手作りの菓子、雑貨、骨董品、おいしい朝ごはんなど様々なお店が並び、7時~10時。雨天中止。
5月27・28日	西荻窪	ハロー西荻	西荻窪駅周辺	西荻窪商店会連合会(小林氏) ☎090-8584-8153	27日は駅前音楽ライブやパフォーマンスが行われるほか、夕方に万灯みこしや相馬野馬追も。豪華賞品が当たるスタンプラリーも実施。
5月27・28日	昭島	第9回あきしま郷土芸能まつり	JR昭島駅北口モリタウン 北側特設会場	実行委員会事務局(昭島観光まちづくり協会内) ☎042-519-2114	市内で継承された伝統文化が集結する郷土芸能の祭典。28日の本祭では、拝島町人形屋台が運行する。27日は前夜祭。
6月3・4日	西荻窪	西荻茶散歩(ニシオギチャサンポ)	西荻窪駅周辺	西荻茶散歩実行委員会 ☎03-3397-1791	西荻窪に点在する、やかんマークを掲げた100店が参加。それぞれの店ではお茶の振る舞いやうれしい特典が受けられる。
6月3・4日	荻窪	荻窪すずらんハーモニマ祭り	荻窪すずらん通り商店街	荻窪すずらん通り商會(田村氏) ☎03-3391-3933	3店舗ラリを中心に、吹奏楽演奏やつくたて餅の販売などの楽しいイベントやイベント限定の出店など盛りだくさん。
6月3~18日	高尾	ホテルの夕べ	夕やけ小やけふれあいの里	☎042-652-3072	イベント開催期間内は無料開放され、園内で買ったゲンジボタルを見ることが出来る。18時~21時。
6月4日、7月16日	武蔵境	さかいマルシェ(朝市)	境南ふれあい広場公園(6月4日はnonowa武蔵境クイーンズ伊勢丹前)	武蔵境活性化委員会事務局 ☎0422-31-8825	パン屋、パティスリー、朝穫れ野菜など武蔵境のこだわりのお店が並び、パイオリンなどによるモーニングコンサートも楽しめる。9時~11時。
6月18日	武蔵境	アグリ体験プロジェクト 第8回みんなで育てようがらし	農業体験農園「野菜塾さかい村」	武蔵境活性化委員会事務局 ☎0422-31-8825	農作業を通して土や自然に触れ、環境・食の大切さを伝える参加型イベント。畑に唐辛子の苗を植える。要事前申し込み。有料。
7月1・2日	国立	第29回くにたち朝顔市	一橋大学正門南側、大学通り緑地帯	国立市商工会 ☎042-575-1000	地元産の日本アサガオが早朝6時から販売される。飲食の模擬店や新鮮な野菜の販売などもあり、家族連れで楽しめる。
7月8・9日	八王子	第16回八王子・夏の風物市(あさがお市)	西放射線ユーロード	八王子・夏の風物市実行委員会(八王子商工会議所内) ☎042-623-6311	地元産アサガオをはじめ、江戸風鈴や八王子の物産品の販売が行われる。「ゆかたで楽しむ七夕祭り」と題し、昼のみ開催予定。
7月15-16日	中野	中野チャンブルーフェスタ2017	中野サンプラザ前広場ほか	中野チャンブルーフェスタ実行委員会 https://www.facebook.com/charfes/	中野駅北口が沖繩一色に。各会場のステージでは、沖縄音楽やエイサーなどが行われるほか、沖縄料理や物産販売の模擬店も並び

今回のおやつ **たい焼き**

昭和の流行歌にもなった国民的おやつ。個性派も出てきた昨今、あなたはどれが好き？

人生はつまみ食いだ！ / **おやつマニア** 中央線

取材・文=信藤舞子 撮影=オカダタカオ



- 街の人々の「思い出の」たい焼き
小倉たい焼き
「ミュクレバーコア」
[八王子]
八王子で40年以上続く店で、一度店じまいしたが2015年復活。ふっくらした皮やあんの甘みが優しく、長年にわたって通うファンが多い。130円。JR中央線八王子駅北口から徒歩約4分。11時~19時30分、不定休。八王子市横山町3-9 ☎042-645-6575
- 毎日のように行列ができる人気店
はね付きたい菓子(粒あん)
「有職たい菓子本舗 天音」
[吉祥寺]
カリッ、モチッとした食感の羽が特徴。黒糖が効いたコクのある甘みの粒あんもたまらない。155円。JR中央線吉祥寺駅北口から徒歩約2分。11時~売り切れ次第終了、不定休。武蔵野市吉祥寺本町1-1-9 ハーモニカ横丁 ☎0422-22-3986
- 一匹ずつの金型を使った「一丁焼き」
たいやき
「たいやき ともえ庵」
[阿佐ヶ谷]
香ばしい薄皮と、ごろっとした豆の歯触りを残した自家製あんのバランスが秀逸。あんは甘みを抑え、素材の旨味を存分に生かしている。150円。JR中央線阿佐ヶ谷駅南口から徒歩約4分。11時~20時、無休。杉並区阿佐谷南1-35-20 ☎03-6383-2144

NEWS/TOPICS

武蔵境駅
nonowa武蔵境 開業周年イベント
武蔵境駅にある商業施設「nonowa武蔵境」の開業4周年(WEST)と1周年(EAST)を記念して、各種イベントを開催。鉄道の仕事が体験できる①「むささかいかい鉄道フェスタ」や、多摩エリアの銘品を取り揃えた②「nonowaマーケット」を開催。また③Suicaでお買い物すれば参加できるキャンペーンもお見逃しなく。
開催日◎①5月27日 ②6月9-10日 ③6月1~11日
場所◎nonowa武蔵境
詳しくは <http://www.nonowa.co.jp>

拝島駅
はいじま駅マルシェ
これからの多摩地域の農業を支える、「次世代」の若き農家たちが、丹精込めて作ったナスやトマトといった農産物を販売するマルシェ。駅のコンコース内での開催のため、近場の人だけでなく、遠方からでも立ち寄りやすいのがうれしい。生産者の顔が見えるマルシェで、朝穫れの新鮮な野菜をゲットしよう。
出店する農家の方々
開催日◎毎月第3土曜、10時~13時(近々の開催予定日は5月20日、6月17日、7月15日)※季節や天候など状況に応じて開催日及び時間帯を変更することがあります。 場所◎JR拝島駅改札内コンコース

最新号「散歩の達人」6月号 (5月20日発売予定)
巻頭特集/海、街、山へ。いつでも満足気分
鎌倉・江ノ電
訪ねるたびに新鮮な驚きが続いている鎌倉。にぎやかな駅周辺、ふと現れるタイムスリップ路地、探検気分山の古道、ノスタルジック江ノ電に揺られて海へ——「鎌倉の今、おもしろい散歩」をお届けします。
名木をめぐる鎌倉社寺案内/超絶たのしいゲストハウスたち/江の島パノラマ図解/朝8時、ごきげんモーニング! /しみじみ過ごす隠れ家カフェ/鎌倉七口攻略ルート案内 ほか

※本冊子の情報は2017年5月現在のものです。※料金・営業時間・休園(館)日、イベント内容・期間などは変更になる場合がありますので、事前にご確認ください。※営業時間・休園(館)日はゴールデンウィーク、お盆、年末年始などは変更になる場合があります。※掲載の写真・地図などは全てイメージです。
デジタルブックでもご覧いただけます。
中央線が好きだ。マガジン 2017 vol.13
2017年5月発行
発行|東日本旅客鉄道株式会社 八王子支社
制作|株式会社JR中央ラインモール
株式会社ジェイアール東日本企画
編集|株式会社交通新聞社

絶頂チェーン店 中央線
文|| 村瀬秀信
俺が愛する駅の味
センターラインだ。中央線だ。この大都会東京のと真ん中を切り裂き走るオレンジ列車。快速で1時間も走れば、そこは緑豊かな多摩丘陵。空気の美味しい八王子。通勤時の地獄が如きすし詰り列車を飛び出す際の。私、生まれ変わりました。感は、日々戦い朽ちる日本人の輪廻をカラカラ回す。八王子駅改札を出れば目前にベックス。緑豊かな多摩丘陵。野菜欠乏、やすらぎ不足な都会勤めのアサシス。薫り高き一杯のコーヒを飲めば、誰もがチャールズ・ブロンソンのダンディズムが漲り「ベックス」と深く頷く。そのコーヒは店内で豆を挽く。3つの国、4つの農園から集いしコーヒ豆が、八王子の野辺に深いコクとキレ、芳醇なる薫りを漂わせる。コーヒに深い思案はつきものだ。ベックスコーヒとは何かを考える。ベックスさんのコーヒが、ステラおばさんのクッキーみたいじゃないか。そもそも「BECK」はハロルド作石氏の漫画でもあった。
センターラインだ。中央線だ。この大都会東京のと真ん中を切り裂き走るオレンジ列車。快速で1時間も走れば、そこは緑豊かな多摩丘陵。空気の美味しい八王子。通勤時の地獄が如きすし詰り列車を飛び出す際の。私、生まれ変わりました。感は、日々戦い朽ちる日本人の輪廻をカラカラ回す。八王子駅改札を出れば目前にベックス。緑豊かな多摩丘陵。野菜欠乏、やすらぎ不足な都会勤めのアサシス。薫り高き一杯のコーヒを飲めば、誰もがチャールズ・ブロンソンのダンディズムが漲り「ベックス」と深く頷く。そのコーヒは店内で豆を挽く。3つの国、4つの農園から集いしコーヒ豆が、八王子の野辺に深いコクとキレ、芳醇なる薫りを漂わせる。コーヒに深い思案はつきものだ。ベックスコーヒとは何かを考える。ベックスさんのコーヒが、ステラおばさんのクッキーみたいじゃないか。そもそも「BECK」はハロルド作石氏の漫画でもあった。
たように米国あたりじゃ犬の名前によく使われる。和訳すると「うなずく」や「会釈」の意だとか。「うなずきのコーヒ」。悪くない。酸味と甘みがほどよいブレンド。爽やかな旨味のアメリカンに奥行きある苦みの深煎り。コーヒはどれも本物だ。フードはホットサンドにホットドッグが主戦。新鮮な野菜が自慢であるからして、BLT、サラダドッグあたりが実にいい。春のおすすめメニューの「コッパバルマサラダ」と3種のデリブレート」なんでも、野菜好きにはたまらない。
ストレス塗れの東京で、やすらぎと野菜を手早く補給できる駅ナカのエネルギースポット。ホット落ち着き、うんとうなずくベックスコーヒ。ちなみにフードに重点を置いた「ベッカーズ」は兄弟分の兄にあたるらしい。ならば長男的存在「ベックス」なんて高級店がそのうち出て来るかも。ああ、コーヒと妄想は楽しい。
第1回 **ベックスコーヒショップ**
むらせひでのぶ●1975年生まれ。神奈川県出身。「それでも気がつけばチェーン店ばかりでメシを食べている」(交通新聞社)が発売中。好きな駅は豊田。



第1回 国立駅

『Kunitachi Campus Wall』プロジェクト

JR国立駅南口の仮囲いを活用した、街と人をつなぐコミュニケーションプロジェクト。詳細・お問い合わせはfacebook(国立キャンパスウォール)にて。



街の魅力をみんなで楽しむ、地域発信情報

中央線 NEO コミュニティ

駅前の仮囲いが賑やかで楽しいスポットに大変身!



1.『vol.02 2017 Spring』開催時の南口風景。この場所からコミュニケーションがたくさん生まれますように。2.ペン一本で参加できる気軽さが魅力。3.小さな子どもたちも参加。4.ステッカー配布場所は国立駅改札、nonowa国立コンシェルジュなど市内の対象店舗で。楽しさがじわじわと浸透し、早々にステッカーがなくなるお店も。5.秋田会長は創業70年の文房具店「くにたち全文堂」(国立市中1-9-45)の3代目。6.5月14日から『vol.03 2017 Summer』がスタート(～9月2日)。駅前が楽しい水族館になりそうだ。



「これは、一体何だろう?」国立駅南口の仮囲いに、突如として現れた巨大な壁画を前に、誰もが驚き、興味津々になる。
正体は、「国立キャンパスウォール」と名付けられたプロジェクト。かわいいうステッカーにメッセージを書いて、自由に貼って壁を楽しく彩る、誰もがいつでも気軽に参加できるイベントだ。国立をもっと知り、魅力を広く伝えて、みんなで共有したい!との思いから、2016年冬に

「Vol.01 2016 Winter」クリスマスバージョンがスタートした。国立をこよなく愛する一人として、『vol.01』のステッカー配布店舗の店主でもある秋田康祐さん(くにたち活性化協議会会長)は「少し寂しいなと思っていた駅前が賑やかになって、うれしいですね。みなさん笑顔でステッカーを貼っていて見ていると、私も笑顔になってしまいます」と、弾む声で語る。綴るメッセージは、コミュニ

ケーションのきっかけになるように、毎回テーマがある。桜の季節に合わせて行われた『vol.02』は、「忘れられない学校・学生時代の思い出は?」だった。どんなメッセージがあるのか気になるから、普段は素通りしている駅前で、歩く速度がゆっくりになり、ついには立ち止まって読みふけてしまおう人、続出。「あ!この人、同世代だ!懐かしいお店、私も好き!」など、読む人も笑顔になって…。ほくら、あなたもメッセージを貼りたくなっちゃったでしょう!?

取材・文 = team まめ(松井一恵) 撮影 = 鈴木愛子

プレイバック 中央線が好きだ。

第一弾

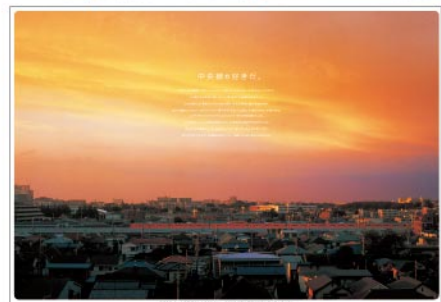
2007年「中央線が好きだ。」プロモーション始動!

～当時の私たちの想い～

自分たちの路線に向かって、「中央線が好きだ。」と言い始めてから今年で10年になります。中央線沿線は、どの街にも個性があり、豊かな自然や独特の文化など多くの魅力にあふれています。線路と道路の立体交差化が進み、新型車両が導入され、中央線は進化し続けてきました。2007年のポスターメインビジュアルは、夕焼けを背景に中央線旧型車両(201系)が走っている「宣言編」。このオレンジ色に染まるポスターを、駅や電車の中で見かけたことがある方も多いのではないのでしょうか。昔から変わらない風景や、新しく生まれ変わった街並みもすべて、「中央線らしさ」です。あれから10年、みなさんは、中央線のことを好きですか?ここでは、今までの「中央線が好きだ。」に込められた想いをたくさん紹介していきます。



青空を背景に中央線新型車両(E233系)が走っている「施策編」。



「宣言編」と「施策編」で使用された中央線らしい情景は、武蔵境駅～東小金井駅の間同じ場所から撮影されました。

「中央線が好きだ。」プロモーションはおかげさまで10周年!